

FCP研究からFC研究へ / FC部会へ向けて

多発する食品事件・食品偽装 ➡ 食の信頼が喪失する**危機**

食品偽装

起こらないためのケーススタディ

新井ゆたか 中村理一 神井弘之

2008

2008

2008年 農水省においてフード・コミュニケーション・プロジェクト(FCP)がスタート



画期的な
産官協働
の検討



展示会・商談会シート



ダイアログ・システム

協働の着眼点



FCPのコア



ツールファミリー



工場監査シート

現在のFCP情報共有ネットワーク参加
1485社/団体(5月末現在)

地域フランチ (FCPを利用した地域食品産業の振興)

岩手 / 三重 / 愛媛 / 和歌山 / 山梨
/ 栃木 / 大分 / 滋賀 / 島根 / 岡山

2010年 農林水産政策科学研究委託事業
産官学協働活動がスタート

フードシステム学会
秋季研究会: 2010・2012年

発展



フード・コミュニケーション(FC)研究への進化

■研究課題(例) 食の安全・信頼におけるFCの意味/新たな表示制度としてFC概念/「社会技術」としてのFCPの可能性 /FCPの国際標準化の検討/6次産業化におけるFCPの意義

農水省: FCP第2章へ
食品事業者・消費者への普及
↓
新時代の食品産業政策との融合

■FC勉強会 ほぼ毎月開催→ FC部会への助走

これまで1月23日/3月18日/4月2日/5月17日

@政策研究大学院大学

【食品事業者と共にワークショップ形式で議論を実施(5/17)】

次回は7月10日(水)18時半~

■問い合わせ先

E-mail: fs.fc.study@gmail.com

神井弘之(政策研究大)、中嶋康博(東京大)

